

楽々むらの心「にこにこ」「いきいき」「ゆつたり」と

楽々むら通信



第27号 H28.3.10 発行



春の息吹を感じる「楽々むら」

ご利用状況(2月)

★ 長期(定員80人)2月末入所者数	80人
★ 短期(定員20人)2月平均利用人数	12.4人／1日当
★ デイサービス(定員29人)2月平均利用人数	14.2人／1日当
★ 居宅介護支援事業所2月利用人数	82人
★ ケアハウス(定員30人)2月末入所者数	30人
★ グループホーム(定員18人)2月末入所者数	18人

平成28年3月10日発行

社会福祉法人 あまのほ 楽々むら

(法人本部)

TEL.0796-32-0161 FAX.0796-32-0171

ホームページ／www.amanoho.com

メールアドレス／rakurakumura@amanoho.com

発行責任者 木谷妙子

施設長の
ひとりごと

「実のある話」～上を向いて歩こう～

楽々むらモラル委員会ではメンバーが順番に、自分が感動したことや、うんうんとうなずける話を「実のある話」というタイトルで誌面にし、ユニットに配布したり掲示板に貼り出したりしています。

初回の「実のある話」の内容は①うなずきながら広がる輪 ②あったかいゴール ③ディズニーランドおもてなし伝説 という三コーナー仕立てでした。どの話も心に響く内容でしたが、その中で、特に私は①の内容に「そうそう」とタイトルどおりうなずいてしまいました。

それは、「うなずきながら聞いてくれる人には自然と目がいきます。楽しい話をするときは笑顔でうなずき、深い話をするときには深くゆっくりとうなずいてくれる。そんな人がいると、私の話を“わかるよ”という気持ちで聞いてくれているんだな、と感じます。こんなことから気持ちと気持ちがつながります。聞いていることを表現しながら聴くと相手との距離感は変わりますよ。」という内容でした。

立場上、人前で話す機会が多い私ですが、しっかり顔を上げてうなずきながら聞いてもらっていると「よし！あのこと話そう！！」と話す意欲が増します。反対にずっと下を向かれていたり、顔をそむけられたりすると？？？「ショートカットしちゃおうかな…」などと不謹慎ながら思ってしまいます(自分の話す内容や話術を棚に上げて)。でも、そこは話し手と聞き手が共有するせっかくの空間です。心と心のつながりから生まれるぬくもりを大切にしたいと思います。

施設長 木谷 妙子



第9回 開設記念祭

楽々むらは平成27年12月20日で満9歳。
利用者の皆様と楽しくお祝いをしました。



職員による演奏会



職員による銭太鼓、ヒゲダンス。
皆さんに日々の成果を発表する
機会となっています。



日々の生活のようす

クリスマス

サンタクロースが
「楽々むら」に来たよ。



2015年 忘年会

職員によるフラダンス
素敵なひととき。



ドジョウすくいは
会場が大喜びでした。

恒例の 新春もちつき大会

今年はいくつ食べられるかなあ



利用者さんと一緒に
施設長も一役。よいしょ!

2016年 お正月

今年も新しい出会いと
楽しい出来事がたくさん
ありますように!



ひな飾り

「楽々むら」のひな人形
毎年みんなを楽しませてくれます。



カレンダーが完成しました。



かるた大会

さあ、たくさんとるぞ!



新春 楽々むら寄席

「楽々むら」に落語家がやってきた!
会場は笑いでいっぱいです。



巻寿司づくり

慣れた手つきで美味しいつくれました。



医務だより

薬について…

薬たくさん残ってませんか!

高齢になるとどうしても病気が多くなり、その分薬の数が多くなります。

飲み忘れたり、飲み残したお薬は…

- 1 お薬手帳を持ち、薬の重複を避けましょう。飲み合わせを知ることも大切です。



- 2 飲めない薬などは主治医に相談し変更してもらいましょう。

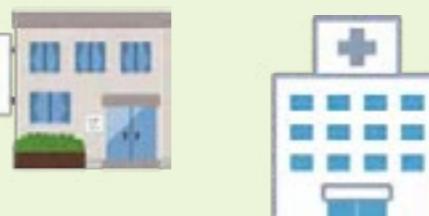


錠剤が大きすぎて飲めないなどは、同じ薬で口の中で溶ける(OD錠)薬に変更もできます。薬剤師に相談しましょう。

- 3 服薬支援として、「複数の薬の1包化」「お薬カレンダー」に付けごとに朝、昼、晩の袋に分けることなど訪問薬剤師に相談できます。



- 4 2ヶ所の病院にかかる場合、救急受診の場合も飲んでいる薬を持参しましょう。



- 5 介護者は飲み込む様子を観察して、体調の変化に注意しましょう。



- 6 残薬は時期をみて廃棄するなどして、飲み間違いを防ぎましょう。



ランチョンマット

誕生会

ご利用者さんは食欲旺盛でとても元気な方ですが、誤嚥により入院されていたこともあり、再び誤嚥を起こさないようにと食形態はゼリー食でした。Iさんの誕生日を1ヶ月後に控えたある日、居室担当の介護職員から「誕生日には好物のおはぎを食べてもらいたいと思うのですが、普段はゼリー食の方なので難しいですよね」と相談を受けました。せっかくの誕生日を楽しく思い出に残る時間にしたい!

それから、何とかして食べられる工夫が出来ないかなと考えました。

もちの代わりにうるち米を使い、粘りを少なくしつるりとしたゼラチンご飯にしました。これにより、ご飯をつぶしてもベタつきにくい、滑らかな食感に仕上がります。また、こしあんで包むことで口に残りにくくなりました。

こうして何度も試作を重ね、予測できる小さな危険を少しずつ減らしていました。

さて、誕生日当日。Iさんは満面の笑顔で大好物のおはぎを頬張っておられました。もちろん喉に詰めることなく、吸引器は部屋の隅っこに小さくなっていました。そして、準備したおはぎは全部なくなりました。

リスクを全て回避するのではなく、出来るだけ減らすことで、笑顔といのちを守っていました。私も幸せになれた誕生日でした。

ゼラチンごはん

材料(2人分)

米……………100g
水……………200g
ゼラチンパウダー……6g

- ①お米を洗い、水に30分浸しておく
- ②炊く直前に粉ゼラチンを振り入れ
混ぜ合わせ炊く

★ポイント

お米は2倍量の水で炊きます。
炊くときに2%のゼラチンパウダーを加えることで、嚥下しやすい仕上がりになりますよ。

オイシイ♥



キャリア形成研修会

日頃より研修会などサービス向上のためのスキルアップに努めております。



理学療法士により
ベッドの上での安楽姿勢について
学ぶ様子 (平成27年12月15日)

ご寄付をちょうだいいたしました。 (平成27年11月～2月まで)

大 梅 浩 様

橋 秀樹 様

前 場 芳 幸 様

川尻 諭 賦 様

橋 詰 正 枝 様

リクライニング車椅子[1台]を寄贈して頂きました

谷 玲子 様

樋 口 茂 様

田畠 智子 様



お知らせ

見学 随時
受け付けます。
お気軽にどうぞ!

ボランティアさん募集!
生きがいづくりと地域福祉の振興に、
貴方の余力を活かしてみませんか。

- ☆行事・事業の手伝い
- ☆ご利用者との語らい
- ☆窓ふき・車いすの清掃
- ☆演芸・歌・芸術活動
- ☆文化・趣味活動
- 団体・個人は問いません。
お気軽にご参加ください。



連絡・お問い合わせは
樂々むら
0796-32-0161
まで

編集後記

平成28年申年を迎え、例年より暖冬で雪の少ない年となりました。今年も穏やかな気持ちで、一年を過ごしたいものです。

さて、今年は「樂々むら」も10年を迎える一つの区切りの年となりました。いろんなことに対して協力体制で、これからも、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

(S)

当施設は、個人情報保護法に関する法律やガイドラインを遵守し、基本方針に沿った取り組みを行っています。